



平成30年2月23日

コンコルソ・デレガンツァ 京都 2018 実行委員会

〔取次：京都市元離宮二条城事務所〕

TEL：841-0096

歴史上世界最高峰の芸術的名車と日本-京都の歴史が織り成す  
世界遺産を舞台にして開催される時代を超えた華麗さの競演

CONCORSO D'ELEGANZA KYOTO SINCE 2016

CONCORSO D'ELEGANZA KYOTO 2018

Featuring "Carrozzeria Touring Superleggera"

コンコルソ デレガンツァ 京都 2018

特別企画 "カロッツェリア トーリング スーパーレジェーラ"

## 開催のお知らせ

【コンクール出品車展示】

3月30日(金)・31日(土)・4月1日(日)

【アワードセレモニー】

4月2日(月)

【会場】

京都 元離宮二条城 (通常非公開エリア)

この度、京都 元離宮二条城にて、3月30日(金)～4月2日(月)の期間、世界最高峰の芸術的ビンテージカーが一堂に集う特別展覧会『コンコルソ・デレガンツァ 京都 2018 特別企画 "カロッツェリア トーリング スーパーレジェーラ"』を開催します。日本文化を新たなる展示手法で世界に発信し続ける 木村英智(京都国際観光大使/アートアクアリウムアーティスト)を総合プロデューサーに迎え、長い歴史を超えて輝き続ける名車の中の名車たちが奇跡の集結を果たします。さらに世界的に高名な審査員たちによる厳正なる審査のもと、自動車の芸術性や華麗さ(エレガンス)が競われる華麗なる祭典が開催されます。



CONCORSO D'ELEGANZA KYOTO 2018

※上記画像は本イベントのイメージビジュアルであり唐門背景の桜や車両の展示位置等実際とは異なります。

# 「コンコルソ デレガンツァ京都 2018」とは

欧米では約100年前から、自動車文化においても、絵画や彫刻などのアートや、伝統工芸と同じように自動車の芸術性を鑑賞し評する歴史が刻まれてきました。それは自動車がもともと、単なる移動願望を満たす乗り物という存在であることを超えて、エンジニアリングやボディフォームなどひとつひとつの分野におけるデザインと技術力の粋を極めた結晶である存在だったからです。そして、そのクラフトマンシップを競い、より優れたものを称える文化が自動車の世界に今でも息づいています。それが、「コンコルソ・デレガンツァ」=「エレガンスさを競うコンクール」の意味を持つ、華麗で伝統のある文化です。

そのような欧米の歴史と文化に倣い、2016年秋に日本で初開催となった「コンコルソ デレガンツァ」が、同じくここ元離宮二条城で開催されました。2回目の開催となる「コンコルソ デレガンツァ 京都 2018」では、イタリアで有数の古いルーツを持ちローマ教皇を輩出した歴史を持つ貴族が最初に所有した由緒ある戦前のアルファロメオや、米アカデミー賞受賞歴を持つ女優・エリザベス・テイラーがファースト・オーナーのシャンパンゴールド色に輝くマセラティ(別添資料あり)、アルファロメオ歴史博物館から来日のイタリアの文化財に指定されているアルファロメオなど、愛好家が一生に一度出会えるかどうかと言っても過言ではない名車の中の名車が一堂に会し特別展示され、芸術性と華麗さを競うコンクールが開催されます。

## 「コンコルソ デレガンツァ京都 2018」 みどころ Part I

### ◆歴史の重みを身にまとい

世界最高峰クラスと評されるビンテージカーが

通常非公開エリアの「二の丸御殿中庭」で 荘厳に たたずむ。

400年以上の伝統を誇る世界文化遺産・元離宮二条城の中でも通常非公開の「二の丸御殿中庭」では、世界に名前がとどろくビンテージカーたちが一挙に集結します。桜が舞う春爛漫を迎えた国宝・二の丸御殿の爽々たる壮麗なシルエットを背景に、歴史をまといながら芸術的至高が追求された美しい姿で荘厳にたたずむ名だたるビンテージカーの数々は圧巻です。

最初の3日間はその美しい姿を間近で堪能いただきながら、同時並行で自動車の芸術性や華麗さを競い合う「コンコルソ・デレガンツァ(“華麗さのコンクール”の意)」の厳正なる審査が行われます。

最終日の4月2日(月)には、いよいよ美しさの頂点を競い合う審査の結果発表および表彰式が催されます。この日は二条城の静謐な春景色の中で、優雅な世界観に身をゆだね、華やかで非日常の世界を愉しむことができます。



# 「コンコルソ デレガンツァ京都 2018」 みどころ Part II

## ◆特別企画 “Carrozzeria Touring Superleggera”

### 【カロッツェリア トーリング スーパーレツジェーラ】

コンコルソ・デレガンツァ京都 2018 の特別企画として“カロッツェリア トーリング スーパーレツジェーラ”をテーマにします。1926年にミラノで設立されたカロッツェリア・トーリング社は、そのデザインの華麗さと非常に画期的なスーパーレツジェーラ構造(超軽量)で有名なコーチビルダーカンパニーです。イタリアで最も歴史と伝統のあるブランドとして素晴らしい名車を数多く世に生み出してきました。最初のランボルギーニである1963年の350GT、フェラーリ166や195、212、マセラティ、ランチア、アルファロメオなどの名だたる数多くのモデルも、トーリング社のボディが架装されています。

今回出品される全約30台のうち“カロッツェリア トーリング スーパーレツジェーラ”によって生み出されたビンテージカーが全体の約9割を占めます。トーリング製のボディを纏った車は芸術性と技術力を併せ持つだけではなく、歴史的稀少価値が高くエレガント性を兼ね備えた自動車史上に名を残す名車として知られますが、今回お披露目される出品車にはとりわけ稀少性が高いモデルが含まれています。これだけのデザイン&ビルドの名車が世界から集結することは滅多になく、歴史的なイベントとして将来語り継がれることでしょう。



# 「コンコルソ デレガンツァ京都 2018」 みどころ Part III

## ◆格式の高い優雅なコンクールが世界文化遺産の元離宮二条城に出現

自動車の華麗さを競うコンクールとして名高い「コンコルソ デレガンツァ ヴィラ デステ」(イタリア、ロンバルディア州、コモ湖)と「ペブルビーチ コンコース デレガンツァ」(アメリカ、カリフォルニア州、モンレー)。

「コンコルソ・デレガンツァ 京都 2018」は、両コンクールの世界観や雰囲気をも日本における世界文化遺産の代表格・元離宮二条城の城内で実現します。名車を審査し、その芸術的歴史的価値の高さをお披露目し、様々な賞を表彰するアワードセレモニーへと続きます。

## ■ アワード審査員は世界屈指の審査員陣、そして一般御来場の皆様

アワードの審査は厳正に行われます。審査を行うのは、イタリアン・オートモビルクラブ(ACI)の会長をはじめ「コンコルソ デレガンツァ ヴィラ・デステ」「ペブルビーチ コンコース デレガンツァ」の両コンクールにおいて活躍されている審査員の方々、欧米のクラシックカー専門ジャーナリストの方々から構成された審査員たちと、さらに、3月30日(金)~4月1日(日)に御来場の一般の皆様もアワード審査に御参加いただきます。会場入口で御来場者の皆様全員に、投票用紙を1枚ずつ配布します。

## ■ 4月2日(月) 華麗なビンテージカーのアワード授賞発表と表彰式

最終日の4月2日(月)には、二の丸御殿中庭のコンクール出品車が、前日までに行われた厳正なる審査の結果、一般投票も含めて全部で5部門のアワード授賞発表が反映された展示レイアウトに姿を変えます。そして午後2時から表彰式が開催され、さらに本コンクールの最優秀賞が決定されます。表彰式のあとは、名車のオーナー様たちとの交流も可能なフェアウェルパーティー(※)となります。

※フェアウェルパーティーへの一般の御参加は、「特別VIP PASS」をお持ちの方のみとなります。

### 4月2日(月) スケジュール(予定)

#### 9:00~14:00

二の丸御殿中庭にてアワード授賞発表が反映された展示をお楽しみいただきます。

※3月30日~4月1日の期間と4月2日では車両展示のレイアウトが異なります。

#### 14:00~16:00

二の丸御殿中庭にてコンクール出品車両の御紹介ならびにアワードを受賞した車両については表彰式をおこないます。

#### 16:00~17:30

台所前庭にてビンテージカーのオーナー様たちを囲むフェアウェルパーティーを開催します。

※「特別VIP PASS」をお持ちの方のみ御参加いただけます。

「特別VIP PASS」をお持ちでない一般の御来場者は御参加できませんので御了承ください。

### コンクールに出品されるアワード対象となる車両例(一部・予定)

1939 Fiat 1500 Touring

1939 Alfa Romeo 6C 2500 SS Sport Berlinetta

1946 Fiat 1100 Frua Spider

1949 Alfa Romeo 2500 SS Villa D'este

1952 Ferrari 212/225 Inter Spyder Barchetta

1961 Aston Martin DB4

1962 Maserati 3500 GT



1939 Alfa Romeo 6c 2500 SS Sport Berlinetta



1946 Fiat 1100 Frua Spider



1952 Ferrari 212/225 Inter Spyder Barchetta



1961 Aston Martin DB4



※その他合計約25台がコンクールに出品され、アワードを競います。  
出品車両は、予告なく変更される場合があります。

# 「コンコルソ デレガンツァ京都 2018」 みどころ

## PartIV

### ◆世界でたった 8 台だけの限定生産のスペシャルモデルの 4 台が集結！

コンコルソ・デレガンツァ京都 2018 の特別企画である“カロツツェリア・トゥーリング”によって、世界でたったの 8 台だけ限定生産された高い希少価値を持つ至極の名車があります。それは、「Alfa Romeo 8C Disco Volante by Touring (アルファロメオ 8C ディスコボランテ バイトゥーリング)」です。アルファロメオ 8C のシャシーをベースに同車 444bhp を発揮する 4.7ℓの V8 を搭載したボディは、アルミニウムとカーボンファイバーによって形作られており、その造作はハンドビルドの素晴らしさを象徴しています。芸術的な美しいデザインと最高のエンジニアリングを兼ね備えたハイエンドの特別仕立ての車です。

この車は、カロツツェリア・トゥーリングが 1952 年に発表し、今やイタリアの文化財にも認定されている歴史的な名車「アルファロメオ C52 ディスコボランテ」をデザインのベースにしてリスペクトしたモデルで、細部に渡って当時の名車を彷彿させる車であり、2012 年のジュネーブ・モーターショーで発表された翌年、イタリア北部のコモ湖の湖畔を望む庭園で 1929 年から毎年 5 月に開催されている欧州最古の格式の高い自動車コンクール『コンコルソ デレガンツァ ヴィラ・デステ 2013』においてベストデザイン賞を受賞しています。

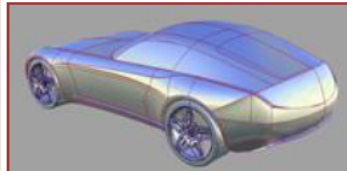
★限定僅か 8 台のうち 4 台が世界中から集結します。その中には最後の 8 台目として製作された記念モデル『ラスト・オブ・ライン・C52 ピンテージ・エディション』が含まれます。世界に存在する僅か 8 台の中でも特別仕様で製作されており、世界で 1 台しか存在しないワンオフのディスコ・ボランテです。これだけの新旧のディスコボランテが一堂に集まることは、二度と無い機会となるでしょう。



### 参加者限定特別企画 カロツツェリア トゥーリング チーフデザイナーによる 特別プレゼンテーションを開催（詳細は後日発表）

カロツツェリア トゥーリングのチーフデザイナーによるスペシャルプレゼンテーションを、3月31日もしくは4月1日に参加者限定で開催します。プレゼンテーションの場は、通常一般非公開の重要文化財である台所を予定しています。（開催日時および内容詳細、参加方法は後日発表します。）その歴史的建造物という特別な空間で世界的名車を数多く生み出してきたデザイナーのプレゼンテーションを、直接聞くことができる夢のような場に特別席を御用意します。

★通常はカロツツェリアからの招待がないと得ることのできない、非常に貴重で特別な体験となります。



## 「コンcorso・デレガンツァ 京都 2018」開催概要

- 開催期間 2018年3月30日(金)・31日(土)・4月1日(日)午前9時～午後5時  
(二条城の最終入城は午後4時、会場の最終入場は午後4時30分)  
※3月30日(金)午前9時～ 開会式を実施予定  
2018年4月2日(月) 展示およびアワード表彰式 午前9時～午後4時  
フェアウェルパーティー 午後4時～5時30分  
(二条城の最終入城および会場の最終入場は午後4時)  
※フェアウェルパーティーは「特別VIP PASS」をお持ちの方のみ御参加いただけます。
- 会場 京都 元離宮二条城 〒604-8301 京都市中京区二条通堀川西入二条城町  
二の丸御殿中庭, 台所前庭, 台所 (通常非公開エリア)
- 入場券(税込) 一般:1,000円 中学生・高校生:600円 小学生:300円 未就学児:無料  
※別途, 二条城入城料が必要です。  
※同日中かつ二条城内滞在中に限り, コンcorso会場に再入場が可能です。  
一旦, 二条城から退城されますと, 再入場はできません。  
※4月2日(月)のみ午後4時までの入場, また一部入場いただけないエリアがあります。  
※中学・高校生は入場時に学生証の提示をお願いします。  
4月2日(月) 特別VIP PASS  
一般:12,000円 中学生・高校生:7,000円 小学生:4,000円 未就学児:無料  
<表彰式では観覧席(数に限りがあります)にて御観覧いただけます>  
<一部指定の出品車の座席に乗り込みお写真を撮っていただけます>  
<フェアウェルパーティーに御参加いただけます(立食式)>  
※別途, 二条城入城料が必要です。  
※同日中かつ二条城内滞在中に限り, コンcorso会場に再入場が可能です。  
一旦, 二条城から退城されますと, 再入場はできません。
- 入場券販売 二条城入城券売場(3月30日～4月2日),  
全国のセブン-イレブン店頭マルチコピー機(3月上旬より販売開始予定)
- 企画券(税込) 【4月2日(月) 特別VIP PASS引換券】  
アワードセレモニー VIPエリア入場可, フェアウェルパーティー参加可。  
一般:12,000円 中学生・高校生:7,000円 小学生:4,000円  
※別途, 二条城入城料が必要です。※中学・高校生は入場時に学生証の提示をお願いします。
- 企画券販売 セブンチケット(WEBサイト <http://7ticket.jp/>)にて3月上旬より販売開始予定。  
公式HPからアクセス可。

### セブン-イレブン店頭マルチコピー機 または セブンチケット(WEBサイト <http://7ticket.jp/>)で チケット購入者限定の特典について

セブン-イレブン店頭マルチコピー機で入場券を御購入  
または セブンチケット(WEBサイト <http://7ticket.jp/>)で画券を御購入の方に  
会場入口にて限定オリジナル缶バッジをプレゼント。(切り離し後、無効。限定数)



- 主催 京都市, コンcorsoデレガンツァ京都 2018 実行委員会
- 総合プロデュース 木村英智 (京都国際観光大使 / アートアクアリウムアーティスト)
- 企画・制作・運営 アクアリウムクリエイターズオフィス
- 特別協力 アートアクアリウム
- 公式HP <http://concorsoeleganza.jp/>
- 二条城入城料 一般:600円 中学生・高校生:350円 小学生:200円 小学生未満:無料  
※コンcorso会場のみでの入場の場合でも, 二条城入城料が必要です。

## 総合プロデュース 木村 英智 について

京都国際観光大使

アートアクアリウムアーティスト

株式会社エイチアイディー・インターアクティカ代表取締役

アクアリウムクリエイターズオフィス Srl CEO

### 木村 英智 (きむら ひでとも)

1972年、東京に生まれる。“アート”“デザイン”“エンターテインメント”と、自身がライフワークとして追及している「アクアリウム」を融合させる『アートアクアリウム』という分野を発案・確立したアートアクアリウムアーティスト。変幻自在な水槽デザイン、ハイレベルな水質調整、知り尽くした生体管理と組み合わせられる『アートアクアリウム』という独自の分野を確立させ、アクアリウムを用いて美術館でアートとして有料展覧会を開く唯一の存在となる。



展覧会におけるインテリア、ライティング、映像、音楽、空間構成も自らデザイン・監修する。現在では『江戸桜ルネッサンス』などを初めとする、日本の伝統産業を現代アートとして展開する新たな試みにも取り組んでおり、そこで培った経験を活かして『アートアクアリウム』の展示をリアルジャパンとして日々進化させている。その独自の世界に伝統芸能の舞台を展開させるなど、動静様々な文化を取り入れながら『アートアクアリウム』という自身が創った日本発の新しい分野を世界に向けて発信している。

2016年には活動10周年を迎えた。東京・六本木ヒルズ東京アーツセンターギャラリーで開催された『スカイアクアリウム』、金魚に特化し日本的な作品を集めた『アートアクアリウム 金魚シリーズ』は特に有名で人気が高く、今日現在(2018年2月末)までに、累計812万人の入場者を動員している。

また、環境保全活動も積極的におこなっており、米国フロリダの世界最高レベルの海洋学研究所であるハーバーブランチ海洋学研究所のアクアリウムマテリアルブランド〈ORA〉を日本に展開させ、アクアリウムと自然環境保護を結びつける活動や、オーシャンアスリート達と共に取り組む海の自然を考える活動「One Oceanプロジェクト」、米国デイビッドロックフェラーJrが設立した「Sailors for the Sea」のボードメンバーとしての活躍など、様々な活動を盛んに行っている。2012年からイタリア・ヴェネツィアの世界最高峰のガラスアートブランドの「VENINI」のデザイナーとして異例な若さで抜擢され、世界的なアーティストとして本格デビューを果たした。2015年には、イタリア・ミラノで国外初開催となる展覧会「THE BEAUTIFUL WORLD OF ART AQUARIUM」を開催した。

アーティストとしての活動の傍ら、車趣味人としての活動も目覚ましく、そこで自然と培われた自動車界へのパイプが太い。2009年の『東京コンクールデレガンス』を皮切りに、『ジャパン・クラシック・オートモビル』などの総合プロデューサーを歴任し、世界遺産である元離宮二条城にて初めて『コンコルソデレガントア京都』を開催し、世界レベルのビンテージカーコンクールイベントを成功させた。現場を指揮れる若手エンジニアとして、自動車文化を後世に残す役割を期待されている。

世界遺産・元離宮二条城内でのビンテージカーのコンクールは他に類を見ません。  
出品される自動車のすばらしさと同時に、優雅で華麗な独特の世界観を  
皆様に感じていただきたく思います。